

芭蕉の段

名前
年組

① 山路来て何やらゆかしすみれ草

② 古池や蛙飛びこむ水の音

③ 名月や池をめぐりて夜もすがら

④ 五月雨の降りのかしてや光堂

⑤ 夏草や兵どもが夢の跡

⑥ 五月雨をあつめて早し最上川

⑦ 閑さや岩にしみ入る蟬の声

⑧ 象潟や雨に西施がねぶの花

⑨ 秋深き隣は何をする人ぞ

「芭蕉の段」

名前
年
組

① 山路来て【

② 古池や【

③ 名月や【

④ 五月雨の【

⑤ 夏草や【

⑥ 五月雨を【

⑦ 閑さや【

⑧ 象潟や【

⑨ 秋深き【

┌

┌

┌

┌

┌

┌

┌

┌

┌

「蕪村の段」

名前
年組

- ① 春の海終日のたりたり哉はる うみひねもす
- ② 菜の花や月は東に日は西にな はな つき ひがし ひにし
- ③ 夏河を越すうれしさよ手に草履なつかわ こ て ぞうり
- ④ さみだれや大河を前に家二軒たいが まえ いえに けん
- ⑤ 涼しさや鐘をはなるるかねの声すず かね はなるる かねのこえ
- ⑥ 朝(お)がほや一輪深き渚のいろあさ いちりん ふか ふち
- ⑦ 名月やうさぎのわたる諏訪の海めいげつ うさぎのわたる すわ うみ
- ⑧ 斧入れて香におどろくや冬木立おの いりか おどろくや ふゆこたち
- ⑨ 牡丹散て打ちかさなりぬ二三片ぼたんちりり うちかさなりぬ にさんぺん

「蕪村の段」

名前
年組

① 春はるの海うみ【

② 菜なの花はなや【

③ 夏なつ河かわを【

④ さみだれや【

⑤ 涼すずしさや【

⑥ 朝あさがほ(お)や【

⑦ 名めい月げつや【

⑧ 斧おの入いれて【

⑨ 牡ぼ丹たん散ちりて【

┌

┌

┌

┌

┌

┌

┌

┌

┌

「一茶の段」

名前 年 組

- ① 雪とけて村一ぱいの子ども哉ゆき ちらいつつ ことども かな
- ② 我と来て遊べや親のない雀われ きて あそべ や おや ない すずめ
- ③ 雀の子そこのけそこのけ御馬が通るすずめ ここのけ ことこのけ おんま とお
- ④ 瘦蛙まけるな一茶是に有りやせがえる な いっさ これ あ
- ⑤ やれ打つな蠅が手をすり足をやれ うちつ な はえ が て すり あし
- ⑥ 蟻の道雲の峰よりつづきけんあり の みちくも の みね より つづき けん
- ⑦ 遠山が目玉にうつるとんぼ哉とおやま が めだま に うつるとんぼ かな
- ⑧ 名月をとつてくれろと泣く子哉めいげつ を とつて くれろ と な 泣く こと かな
- ⑨ 大根引き大根で道を教へけりだいこん ひき だいこん で みちを おし けり (え)

「一茶の段」

名前
年組

① 雪ゆきとけて【

② 我われと来て【

③ 雀すずめの子【

④ 瘦やせ蛙【

⑤ やれ打うつな【

⑥ 蟻ありの道みち【

⑦ 遠とお山やまが【

⑧ 名めい月げつを【

⑨ 大だい根こん引ひき【



「子規の段」

名前
年 組

- ① 毎年よ彼岸の入に寒いのは
- ② 若鮎の二手になりて上りけり
- ③ 柿くへば鐘が鳴るなり法隆寺
(え)
- ④ 赤とんぼ筑波に雲もなかりけり
- ⑤ ある僧の月を待たずに帰りけり
- ⑥ 団栗の共に掃かるる落葉かな
- ⑦ 鶏頭の十四五本もありぬべし
- ⑧ いくたびも雪の深さを尋ねけり
- ⑨ 系瓜咲て痰のつまりし仏かな

「子規の段」

名前
年組

① 毎年よ【

② 若鮎の【

③ 柿くへば【

④ 赤とんぼ【

⑤ ある僧の【

⑥ 団栗の【

⑦ 鶏頭の【

⑧ いくたびも【

⑨ 系瓜咲て【



「虚子の段」

名前
年組

① 春風はるかぜや闘志とうしいだきて丘おかに立つ

② 遠足えんそくのおくれ走りはしてつながりし

③ 金亀子こがねむし擲なげうつ闇やみの深さふかかな

④ 夏なつの蝶日ちようひかげ日ひなたと飛とびにけり

⑤ 秋空あきぞらを二ふたつに断たてり椎大樹しいたいじゆ

⑥ 桐一葉きりひと日ひ当あたりながら落おちにけり

⑦ 遠山とおやまに日ひの当あたりたる枯野かれのかな

⑧ 流れ行ゆく大根だいこんの葉はの早はやさかな

⑨ 波音なみおとの由井ゆいガ浜はまより初電車はつでんしや

「虚子の段」

名前
年組

① 春風はるかぜや【

② 遠足えんそくの【

③ 金亀子こがねむし【

④ 夏の蝶なつちよう【

⑤ 秋空あきぞらを【

⑥ 桐一葉きりひと【

⑦ 遠山とおやまに【

⑧ 流れ行ながく【

⑨ 波音なみおとの【

┌

┌

┌

┌

┌

┌

┌

┌

┌

「春の段」

名前 年組

① 梅一りん一輪ほどのあたたかさ

(はっとり 嵐雪)

② 外にも出よ触るるばかりに春の月

(なかむら ていじよ 中村 汀女)

③ 家々や菜の花いろの灯をともし

(きのした ゆうじ 木下 夕爾)

④ まま事の飯もおさいも土筆かな

(ほしの たつこ 星野 立子)

⑤ 董程な小さき人に生まれたし

(なつめ そうせき 夏目 漱石)

⑥ まさをなる空よりしだれざくらかな

(とみやす ふうせい 富安 風生)

⑦ 三月の甘納豆のうふふふ

(つぼうち ねんでん 坪内 稔典)

⑧ チューリップ喜びだけを持つてゐる

(ほそみ あやこ 細見 綾子)

⑨ 赤い椿白い椿と落ちにけり

(かわひがし へきじとう 河東 碧梧桐)

「春の段」

① 梅一りん

（服部 嵐雪）

② 外にも出よ

（中村 汀女）

③ 家々や

（木下 夕爾）

④ まま事の

（星野 立子）

⑤ 堇程な

（夏目 漱石）

⑥ まさをなる

（富安 風生）

⑦ 三月の

（坪内 稔典）

⑧ チューリップ

（細見 綾子）

⑨ 赤い椿

（河東 碧梧桐）

名前
年組

「夏の段」

名前
年組

① 目には青葉山ほととぎす初がつを (お)

② 分け入つても分け入つても青い山

(山口 素堂)
(種田 三頭火)

③ 青蛙おのれもペンキぬりたてか

(芥川 龍之介)

④ 葉桜の中の無数の空さわぐ

(篠原 梵)

⑤ ひつぱれる糸まつすぐや甲虫

(高野 素十)

⑥ ピストルがプールの硬き面にひびき

(山口 誓子)

⑦ 万緑の中や吾子の齒生え初むる

(中村 草田男)

⑧ 摩天楼より新緑がパセリほど

(鷹羽 狩行)

⑨ 幸せのぎゆうぎゆう詰めやさくらんぼ

(嶋田 麻紀)

「夏の段」

名前
年組

① 目には青葉めにはあおば【

山口素堂やまぐちそどう】

② 分け入つてもわけいっても【

種田三頭火たねださんとうか【

③ 青蛙あおがえる【

芥川龍之介あくたがわりゆうのすけ【

④ 葉桜はやくいの【

篠原梵しのはらぼん【

⑤ ひつぱれる【

高野素十たかのすじゅう【

⑥ ピストルが【

山口誓子やまぐちせいし【

⑦ 万緑の【

中村草田男なかむらくさたお【

⑧ 摩天楼まてんろうより【

鷹羽狩行たかはしゆきやう【

⑨ 幸せしあわの【

嶋田麻紀しまだまき【

「秋の段」

名前
年組

① 朝顔あさがおにつるべとられてもらひ水みず

(い)
加賀かがの 千代女ちよじよ

② くろがねの秋あきの風鈴ふうりん鳴りにけり

(お)
飯田いいた 蛇笏だこつ

③ をりとりてはらりとおもきすすきかな

(い)
飯田いいた 蛇笏だこつ

④ 啄木鳥つづみや落葉おちばをいそぐ牧まきの木々き

(み)
みずはら 秋桜子しゅうおうし

⑤ ひらひらと月光げつこう降りぬ貝割菜かいわりな

(か)
かわはた 茅舎ぼうしや

⑥ 雁かりかねやのこるものみな美しきうつく

(い)
いしだ 波郷はきょう

⑦ 鳥とりわたるこきこきこきと缶切かんときれば

(あ)
あきもと 不死男ふじお

⑧ 鰯雲いわしぐもこの一族いちぞくの大移動だいいどう

(い)
いばらき 和生かずお

⑨ わが行ゆけばうしろ閉とぢゆく薄原うすきはら

(ま)
まさき ゆう子ゆうこ

「秋の段」

① 朝顔あさがおに【

（加賀かがの 千代女ちよじよ）

② くろがねの【

（飯田いいた 蛇笏だこつ）

③ をりとりて【

（飯田いいた 蛇笏だこつ）

④ 啄木鳥つづみや【

（水原みずはら 秋桜子しゅうおうし）

⑤ ひらひらと【

（川端かわぼた 茅舎ぼうしや）

⑥ 雁かりかねや【

（石田いしだ 波郷はきょう）

⑦ 鳥とりわたる【

（秋元あきもと 不死男ふじお）

⑧ 鯛雲いわしぐも【

（茨木いばらき 和生かずお）

⑨ わが行ゆけば【

（正木まさき ゆう子こ）

名前
年組

「冬・新年の段」

名前 年組

① 冬蜂の死にどころなくあるきけり

(むらかみ 鬼城)

② 木がらしや目刺にのこる海のいろ

(あくたがわ 龍之介)

③ 咳の子のなぞなぞあそびきりもなや

(なかむら 汀女)

④ 咳をしても一人

(おさき 放哉)

⑤ 水枕ガバリと寒い海がある

(さいとう 三鬼)

⑥ 雪だるま星のおしやべりぺちやくちやと

(まつもと たかし)

⑦ 白葱のひかりの棒をいま刻む

(くろだ ももこ)

⑧ 去年今年貫く棒の如きもの

(たかはま 虚子)

⑨ 日本がここに集まる初詣

(やまぐち 誓子)

「冬・新年の段」

名前
年組

① 冬蜂の【

(むらかみ 鬼城)

② 木がらしや【

(あくたがわ 龍之介)

③ 咳の子の【

(なかむら 汀女)

④ 咳を【

(おさき 放哉)

⑤ 水枕【

(さいとう 三鬼)

⑥ 雪だるま【

(まつもと たかし)

⑦ 白葱の【

(くろだ 杏子)

⑧ 去年今年【

(たかはま 虚子)

⑨ 日本が【

(やまぐち 誓子)

「俳句を作ろう」

名前 _____
年 組 _____

☆俳句はだれにでも作れます。あなたもチャレンジしてみましよう。

① 閑さやしずか【

】

② 秋深きあきふか【

】

③ 名月やめいげつ【

】

④ 雪とけてゆき【

】

⑤

【土筆つくしかな

⑥

【とんぼかな哉

⑦

】

⑧

】

⑨

】

